

- ・今回第6回協議会での審議の結果を踏まえ「**仙台塩釜港港湾脱炭素化推進計画**」を策定し、宮城県ホームページにて**公表**する。

【今回協議会】
第6回脱炭素化推進協議会
(R6.3.25)

◇審議事項

- ・港湾脱炭素化推進計画（最終案）

協議会での意見を反映

R6年3月中

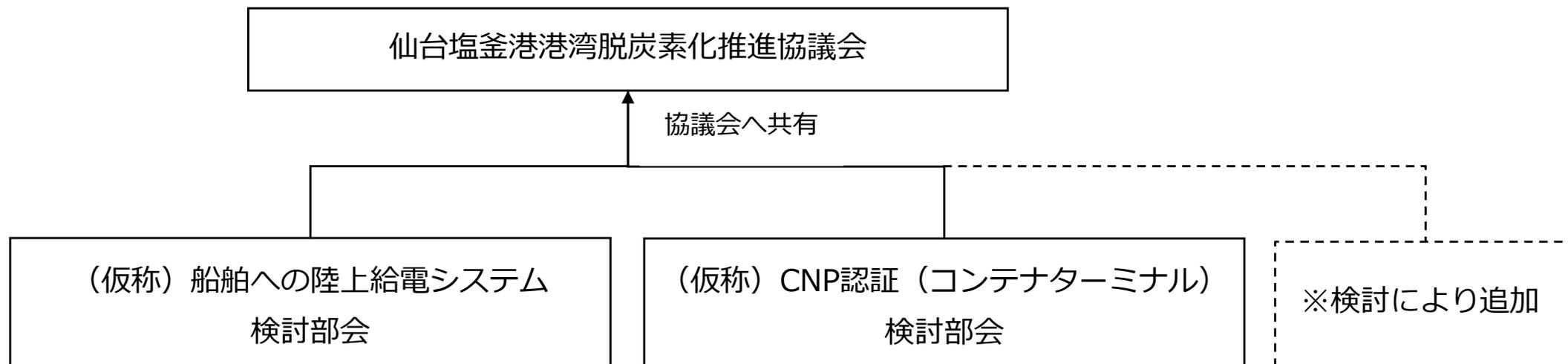
「仙台塩釜港港湾脱炭素化推進計画」 策定・公表

【今後の予定について】

「部会」の設置検討について

- 2030年度温室効果ガス排出量50%削減、2050年カーボンニュートラルの目標に向けた検討を行うため、**協議会の下部組織**として**「部会」の設置を検討**する。
- 「部会」は議論の分野ごとに関係する協議会員で構成し、**現状整理**や**課題**等について検討を行うことを想定する。
- 当初としては「**(仮称) 船舶への陸上給電システム検討部会**」及び「**(仮称) CNP認証 (コンテナターミナル) 検討部会**」の設置を検討していきたい。また、**協議会員の提案**などによっても、適時新たな部会立ち上げを検討していきたい。

<部会の想定>



- 他港導入事例等を基にした現状の整理
- 対象船舶・導入箇所・規模の検討 など

- 国が創設する「CNP認証 (コンテナターミナル) 制度」の認証取得に向けた課題の整理と対応策の検討
- 目標年次 (いつまでに取得) の設定 など

【今後の予定について】

今後の協議会開催について

- ・ 計画策定後も「仙台塩釜港港湾脱炭素化推進協議会」を継続して年1回以上開催していく。
- ・ **次回開催**は、協議会員への取組状況確認や部会の状況を踏まえ、**令和6年度第3四半期**を予定する。
- ・ 以下項目について確認の上、温室効果ガス削減量の更新等、進捗確認を実施していく。

実施項目（予定）

- 脱炭素化促進事業に位置付ける内容の進展・変更
- 新たな取組及び今後の取組方針
- 技術進展や新技術の共有 など

